

各府県本部御中。

令和2.3年度。

全国競吟会審査委員打ち合せ内容。

吟道関心流宗家、藤井芳洲
全国選抜競吟会審査委員、大下宣洲

面談張吉村應洲

令和3年4月吉日

拝啓

春暖の候、先生方に於かれまじは、お清祥の事とお喜び申し上げます。新型コロナウィルスも最近では変異ウィルスが現れ、従来のウィルスに取って代わりながら感染拡大し第4波に突入したと云われております。

そういったなか、審査員の皆様にも3月7日(土)13時30分～養気庵道場にて打ち合せも通年でしたら又～3回集合し実施するので折りがら1回で済ませたい関係で何かと不協な裏があったかも知れませんが、ご理解して頂きお存宜しくお願い申し上げます。

敬具

1. 望大阪城 (絶句六題)

(起句)

(転句)

劫
後
繁
華

この節譜としては、
終りを〜えでも、
真っ直ぐでも良い。

人 → 中音からすり上げ(ゆり上げ) ゆゆうで高音までゆり、最後は平で止める。

2. 歸家

(承句)

(転句)

早
涼

中音(ラ)

連宵 → 連宵は中音(タト)高音まで上げて最後は中音(ラ)止め。

情 → 情は平から出る。

話

3. 詠史

(起句)

臥龍

→臥龍は中音記号となっているが、ド・シ・ラと入りの中音から節に入る。

4. 客中夜坐

(起句)

落葉

高音まで上げる。

(転句)

新雁

最後は中音(5)で止める。

(結句)

斷腸

高音から中音にて節に入り、最後は並音とする。

5. 夜雨寄北

(起句)

君問歸期

この節譜は、真っ直ぐでよい。

この節譜は中音です

(転句)

何當

何かと當にを続けるので、はなと間を取る、いすれわ(レ)の音で當の途中で(之)に上げる。

6. 宴城東莊

(注)…詩文の結句、十千(じゅっせんが正でじうせんは誤読とす)

(起句)

一年始有

この節譜は、中音(ラ)まで上げること。

7. 香積寺 (律詩三題)

(首聯) (ゆれん)

(首聯)

(領聯) (かんれん)

来 尋
この節譜は
真直ぐ。

初 地
この節譜は
低音の「から低
音のへへ行って
え、それから並音に
低へ
もって行く。

巴 水
中音にて押へて、
中音から高音に
上げて下る並音
にて。

8. 瓢合歌

①... 汝 (なんじ) と云う言葉が4回出てきますので、詩の内容を良く
考慮すること。

(頸聯) (かんれん)

汝 危 坐
なんじ きざ
汝と危坐するの間を考慮して下る。長ねると良くない。

9. 黄 山

(領聯)

(首聯)

雲 開
雲で高音のドまで行って、
閉まってドで走り、最後
は中音(ラ)で止まる。

幾
この節譜は、中音でスタートし
高音まで上げて、並音で下
るす。

参考... 教範の中で、この節譜の標に上から、大戸の
印がある場合は通常高音の「の音まで上げます。

以上